



園 だ よ り 2 月 号

YMCA 保育園ねがい
2020 年 2 月 4 日発行

「 広がって 」

園庭の門の前で立っている時、顔を上げて空を見ると青空と一緒に桜の枝が見えます。枝のいたるところに、新しい芽がついています。目線を下にしていくと、太い幹から新しい細い枝が伸びています。木や枝は、茶色や黒っぽいイメージですが、若い枝なので少し緑がっています。高いところで触れませんでした、先輩の枝より柔らかいのかなぁと感じました。

昨年 7 月開所で、園としては 1 年経っていません。子どもたちも園での生活は 7 ヶ月ですが、一人ひとり年齢ごとの成長をしていると感じています。ひかり組ではロッカーと窓の間の隙間に誰かが隠れると、続けて他の子も隠れます。保育者が「あれ、〇〇ちゃんどこかな？」と声を掛けると、隙間から顔をのぞかせ笑顔を見せてくれます。かぜ組は、友だちの使っている物と同じ玩具がよくて、無理に取ったりしていましたが、保育者と一緒に少し待つこともできるようになってきました。そら組は、友だちとの関りが深くなってきています。製作や食事の席を隣り同士にしたり、遊びも、協力したり一緒に遊ぶ姿が見られます。「これは私ので、こっちは〇〇ちゃんの」とまだ来っていない友だちの分のおもちゃを取っておく子もいます。幼児クラスは、昨日節分（豆まき）をしました。それぞれ鬼の面と豆を入れる入れ物を折り紙で作ったりして、「鬼は外、福は内」と豆まきをしました。園では、日本の文化として、子どもたちに知ってもらいたいと思い行っています。あと最近、楽器の音が聞こえてきます。今月末の発表会で、何をしようかと楽器を使ってみたりして、いろんなことを試しているようです。幼児では、遊びが「深まる」ように保育者が寄り添い、提案することもあります。でも遊び始めた子どもたちが更に考えたり、試したり、工夫したり、表現する幅を広げていくことが大切だと思います。私たちは、子どもたちの傍らにいて、遊びに深まりが必要だと思った時に、そこで繰り広げられている遊びの軸を大事にしながらも、その遊びが次のステップに進めるように関わっていきます。子どもができることとできないこととの間の「できそうなこと」「やってみたくなること」を提供したり、一緒に考えていく、そのプロセスが大切なのだと思います。そのことをきっかけに、子どもたちのペースでじっくりと取り組んでいくことの中に、遊びを通した真の学びがあるように思います。

どの年齢の子どもたちも心が広がって成長していることを感じます。若い木の枝のように、たくさんの栄養を吸収して長く太くなって、立派な枝となるように、これからもご家庭と一緒に子どもたちのことを見守っていきましょう。

（園長 高橋 里香）

● 2月26日（水）はピンクシャツデーです ●

YMCA はピンクシャツデーに取り組んでいます。社会全体がいじめに対して『自分事として』向き合うこと、『傍観者にならないこと』がいじめられている人を救うことになる、と私たち YMCA は考えています。公正で平和な世界の実現を目指し、私たちがいじめについて考える 1 日にしたいと思います。

2 月 26 日（水）にピンクのシャツもしくはピンクの何かを身に着けて登園してみませんか。



● 2月の行事予定 ●

- 5日(水) 身体測定(全クラス)
 12日(水) クラス懇談会(ひかり組・幼児)
 13日(木) クラス懇談会(かぜ組)
 14日(金) クラス懇談会(そら組)
 20日(木) 内科検診(0歳児)
 25日(火) 園庭開放
 ほっとするコーヒーやさん
 28日(金) 消火避難訓練

※誕生会は、各クラスにて行います。

● 球根の芽がでました ●

12月から少し顔を出していた球根の芽が、1cm以上伸びてきました。花壇には、しっかりとした太いチューリップの芽、プランターには、細い葉が何本か出ているクロッカスとスイセンの芽が出ています。春に向けて葉を伸ばして、花を咲かせる準備をしているようです。お子さんと是非、ご覧ください



お知らせ

- ◎ 3歳児遠足 今年度は、お別れ遠足に幼児全員で行くことにしましたので、3月10日(火)に延期いたします。
 詳細は後日、手紙にてお知らせします。

- ◎ 卒園式 3月14日(土) 午前中
 ほし・つき組のご家族は、是非ご参加ください。
 詳細は後日、手紙にてお知らせします。



● 2月のクラス目標 ●

- | | |
|---|---|
| <p>0歳)・保育者に見守られながら、一人あそびを十分に楽しむ。
 ・一人ひとりの子どもの体調に応じて、ゆったりと元気に過ごす。</p> <p>1歳)・保育者や友だちと言葉のやり取りをしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
 ・排泄、着脱、食事等の簡単な身の回りのことを、自分でしようとしていたり、保育者と一緒にすることで心地よさを感じる。</p> <p>2歳)・寒さに負けず、戸外で身体を動かして遊び、健康に過ごす。
 ・自分の身の回りのことに興味を示し、保育者に見守られながら、自分でしようとする。</p> | <p>3歳)・友だちや保育者と一緒に、ルールを守って遊ぼうとする。
 ・音あそびを楽しむ。</p> <p>4歳)・友だちとイメージを共有して表現する喜びを味わう。
 ・季節の変化を感じながら、戸外で体を十分に動かして遊ぶ。</p> <p>5歳)・遊びを通して、友だちと自分の思いや考えの違いに気付く。
 ・目標に向かって、見通しを持って生活する。</p> |
|---|---|

